

令和元年第4回木更津市まち・ひと・しごと創生懇談会 概要

開催日時: 令和2年2月7日 10:00~11:15

場 所: 木更津市役所駅前庁舎 会議室1

議 題: 第2期木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について

鈴木座長 木更津商工会議所 会頭

秋川委員 木更津市富来田商工会 女性部長

白石委員 木更津市農業協同組合 総務課長(欠席)

高橋委員 木更津市6漁業協同組合連絡協議会
金田漁業協同組合 代表理事組合長(欠席)

大友委員 木更津公共職業安定所 所長

上大川委員 千葉県君津地域振興事務所 所長

栗本委員 独立行政法人国立高等専門学校機構
木更津工業高等専門学校 教授

丸橋委員 学校法人君津学園 清和大学 教授

苅込委員 木更津金融懇談会
千葉興業銀行木更津支店 支店長(欠席)

山野井委員 連合千葉南総地域協議会 幹事

浜端委員 株式会社ジェイコム千葉 木更津局 局長

北村委員 木更津市区長会連合会 副会長

滝口委員 木更津市社会福祉協議会 会長

平野委員 木更津市保育協議会 会長

鶴岡委員 木更津市PTA連絡協議会 会長

第2期木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について説明し、各委員から意見をいただいた。

【以下、主な質疑・意見の概要】

○昨年、開催した「神コン」について、このような婚活イベントを、もっと増やしていけば結婚する人も増えるのではないかと考えている。

⇒ このイベントは木更津商工会議所主催で市が協力して行った。市としても、婚姻がライフステージの中でも重要なポイントであるため、引き続き取り組んでいきたいと考えている。

○公共施設の避難所について、学校の新しい校舎等は電気が止まると水も出なくなってしまうので、太陽光パネルの設置を考えたかどうか。

⇒ 校舎の屋根等に太陽光パネルを設置する計画を作り始めたところであり、公共施設への再生可能エネルギーの活用を考えている。

○有機米を木更津市発としてブランド化してはどうか。

⇒ まずは、学校給食へ提供し、そこから家庭へ流通の幅を広げていきたいと考えている。現在策定中の食育推進計画で、ブランド化についても考えていきたい。

○スマート農業の推進などを行い、若い方が地元に残って就職するような施策を打ち出してはどうか。

⇒ 現在、策定を進めている地域情報化推進プランの中で、テレワークの推進や人材が流出しないような取組を産官学連携のもと盛り込みたいと考えている。

○危機管理マニュアルなどは、災害が起こった時はこうやって逃げる、事故が起こったらこうやってこの病院に行くなどの、具体的な内容のほうがいいのではないかと考えている。

⇒ 総合戦略の中では、詳しく記載しませんが、担当課により市民に沿ったものを作るよう伝え、情報提供などを適切に行っていく。

○木更津に何があるのか知られていないので、アピールする必要がある。ドクターヘリがあるので、それをホームページとかでアピールすることによって、若い方も安心して住めるようになるのではないかと。その戦略、あるいは広告、情報発信は必要だと思う。

○木更津周辺のエリアは医療・福祉の募集が非常に多い。高等学校においても、半数は地元勤務を希望しているが、管内企業も人材の確保に苦慮しているのが現状である。